
科研費/国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）公募のお知らせ

2017（平成 29）年度科研費の公募が開始され、事業元 HP に公開されました。

<日本学術振興会 HP>

http://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/koubo.html

1. 公募概要

●研究種目名 国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）

ア) 趣旨

本事業は、科研費採択者が現在実施している研究計画について、国際共同研究を行うことでその研究計画を格段に発展させ、優れた研究成果をあげることがを目的とするものです。その結果、国際的に活躍できる、独立した研究者の養成にも資することを目指しています。

イ) 対象

下記の応募資格を満たす対象者が一人で一定期間海外の大学や研究機関において海外共同研究者と共同で行う研究計画を対象とし、留学等単なる海外派遣を推進するものではありません。

ウ) 応募資格

平成 29 年 4 月 1 日現在で「基盤研究（海外学術調査を除く）」又は「若手研究」に採択されており、応募時点において研究計画を実施中の研究代表者（平成 29 年 4 月 1 日現在で 36 歳以上 45 歳以下の者（昭和 46 年 4 月 2 日から昭和 56 年 4 月 1 日までに生まれた者）。ただし、博士の学位を取得後 5 年以上経過した者（平成 24 年 4 月 1 日までに学位を取得した者）は 36 歳未満でも可。）

エ) 応募総額

1,200 万円以下（1,200 万円の範囲内で「渡航費・滞在費」「研究費」「代替要員確保のための経費」の各経費を計上することができます。）

※採択研究課題の応募額を最大限尊重した配分を行う予定です。

オ) 渡航期間

6ヶ月以上とし、6ヶ月から1年を原則としますが、採択研究課題の研究期間の範囲内において1年を超えて渡航する計画も可能です。また、渡航先での研究活動に支障を及ぼさない一時帰国は可能です。

カ) 研究期間

渡航先や所属機関との調整・準備を終了し、平成31年3月31日までに交付申請を行い、交付申請を行った年度の翌年度中までに渡航を開始する必要があります。

なお、交付申請後から経費を執行することができます（交付内定以降、直ちに経費を執行することはできません）。また、現在実施している研究計画の終了年度にかかわらず、交付申請した年度から起算して3年目の年度末まで経費を執行することができます。

キ) 研究費

学術研究助成基金助成金を交付します。

<留意事項>

博士の学位を取得後5年以上経過した36歳未満の研究者が応募しようとする場合は、所属研究機関を通して応募希望者情報を提出する必要がありますのでご注意ください。

公募要領の詳細は以下それぞれの URL にて必ずご確認ください。

【公募要領】

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/data/h29/h29_kyoka_yoryo.pdf

【公募要領（別冊）：応募書類の様式・記入要領】

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/data/h29/h29_kyoka_bessatsu.pdf

また、公募に係る FAQ も併せて必ずご確認ください。

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/data/h29/h29_kyoka_faq.pdf

2. 応募資格

2017年4月1日現在で「基盤研究（海外学術調査を除く）」又は「若手研究」に採択されており、応募時点において研究計画を実施中の研究代表者のうち、次の（1）（2）いずれかに該当する者。

- (1) 2017年4月1日現在で36歳以上45歳以下の者（1971年4月2日から1981年4月1日までに生まれた者）。
- (2) 2017年4月1日現在で36歳未満の者のうち、博士の学位を取得後5年以上経過している者（2012年4月1日までに学位を取得した者）

3. 36歳未満の応募希望者における最新の博士学位取得状況の確認手続き

「学位記(写)」を各キャンパスのリサーチオフィスへ7月26日(水)までに提出してください。

※紙媒体のみならず、写真データの提出でも差し支えありません。

※36歳未満の応募希望者情報は、本大学を通じて所定の期日までに日本学術振興会に提出する必要がありますので、上記締切を厳守してください。

(期日までに手続きがいただけない場合、本研究種目の応募ができませんのでご注意ください。)


4. 応募手続き


本研究種目は、通算6ヶ月以上海外の大学や研究機関に滞在し、海外研究者と共同研究をおこなうことから、採択後に渡航を円滑に進めるために、応募希望者自らが応募段階で所属先等との事前調整を開始し、応募承認があった場合に限り、日本学術振興会への正式な応募を可能とします。

これに伴い、応募希望者は職位等別に異なる「応募承認申請書(様式Aあるいは様式B)」を作成し、7月31日(月)までに所定の提出先へ申請してください(応募可否は、8月25日(金)までに応募希望者に直接通知されます)。

その上で、「研究計画調書」を作成し、8月22日(火)までにリサーチオフィスへ提出(電子申請およびWordファイルのメール送信)してください。


(1) 学部/研究科/教育機構教員(専任教員あるいは任期制教員)

●応募方法・研究計画調書作成方法等について

●応募承認申請書(様式A)

(2) (1)以外の教員・研究者(研究機構所属者(研究教員、研究職員(専門研究員)等、嘱託講師、非常勤講師・授業担当講師、日本学術振興会(SPD・PD・RPD)等)

●応募方法・研究計画調書作成方法等について

●応募承認申請書(様式B)

5. 所属別の各リサーチオフィス科研費申請担当(問い合わせ先)

本研究種目の応募に関するご質問・ご相談等は、各リサーチオフィスまでお問い合わせください。

<衣笠リサーチオフィス>(衣笠キャンパス・朱雀キャンパス)

担当: 岡本(内線511-2377)、柚木(内線511-2811)、中村(内線511-2809)

E-mail: shinseik@st.ritsumei.ac.jp

外線 TEL075-465-8224 外線 FAX075-465-8245

<BKC リサーチオフィス> (びわこ・くさつキャンパス)

担当：武田（内線 515-7508）、荒井（内線 515-6545）、佐藤（内線 515-6549）

E-mail: b-kaken@st.ritsumei.ac.jp

外線 TEL077-561-2802 外線 FAX077-561-2811

<OIC リサーチオフィス> (大阪いばらきキャンパス)

担当：野村（内線 513-3508）、張（内線 513-3516）

E-mail: oicro@st.ritsumei.ac.jp

外線 TEL072-665-2570 外線 FAX072-665-2579

※2017年8月11日（金）～8月21日（月）は全学夏期休暇となります。

休暇期間中にメール（相談・問い合わせ）は受信しても、返信は8月22日（火）から順におこなってまいります。ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

以上